

★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

191号

2017年6月18日



常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

—— 都議選候補者への公開アンケート結果 ——

会では、都のまちづくりに関する事業の重要方針について、板橋区選挙区の立候補予定者に公開質問状形式でアンケートを実施しました。紙面の関係上、主旨の変わらない範囲で省略して記載しています。質問内容全文と回答内容はWEBでご確認ください。(<http://www.tokiwadai.net/openletter2017/>)

■質問と選択肢

<p>(1) 築地市場の移転について、 どうするのが最適と考えるか。</p> <p>①築地での再整備 ②現状の豊洲への早期移転 ③豊洲での汚染対策後の操業 ④築地・豊洲以外で再検討 (※回答時点で公開されている情報をもとでの判断)</p>	<p>(2) 統合型リゾートの誘致について、 都はどうすべきか。</p> <p>①積極的に誘致を推進すべき ②2020以降で誘致を検討 ③都で誘致すべきではない (※統合型リゾート(IR)…カジノを併設する国際会議場・ホテルなどの複合施設のこと)</p>	<p>(3) 羽田航路変更に都議として どう取り組む姿勢か。</p> <p>①積極的推進 ②説明の徹底(実施には同意) ③計画の縮小(航路変更以外の増便のみに方針転換) ④実験的实施後に世論調査 ⑤白紙撤回</p>
---	---	---

■回答内容

	(1) 築地市場	(2) 統合型リゾート誘致	(3) 羽田航路変更
木下富美子 さん(都フ)	③豊洲での汚染対策後(※1)	②2020以降で誘致を検討	④実験的実施
河野 雄紀 さん(自民)	(回答なし)	(回答なし)	(回答なし)
平 慶翔 さん(都フ)	③豊洲での汚染対策後(※2)	②2020以降で誘致を検討	④実験的実施
橘 正剛 さん(公明)	③豊洲での汚染対策後	②2020以降で誘致を検討(※3)	④説明の徹底(※4)
徳留 道信 さん(共産)	①築地での再整備	③都で誘致すべきでない	⑤白紙撤回
松田 康将 さん(自民)	(回答なし)	(回答なし)	(回答なし)
宮瀬 英治 さん(民進)	③豊洲での汚染対策後	③都で誘致すべきでない	④住民納得なければ撤回
安原 宏史 さん(幸福)	②現状の豊洲へ早期移転	③都で誘致すべきでない	①積極的推進

▼追記内容：

※1 ただしあくまでも小池都知事の判断を尊重

※2 現時点で明らかになっている情報だけで判断するには情報が少ないと考えます。

※3 誘致前提ではなく議論必要

※4 さらに都民に説明を

★本アンケートは特定の候補者の意見を支持・推奨するものではありません。日程の関係上、依頼できなかった方もいらっしゃいます。申し訳ありませんが、詳細は立候補予定者に直接ご確認ください。

○ バザーのお知らせ

7月2日(日) 10時～16時
場所 常盤台小学校前のガレージ

品物受付は前日の1日(土) 13時～16時に同じ場所に新品またはそれに近い物をお持ち下さい。(前号では日付が間違っていました) 売れ残ってゴミになりそうなものは、お引き取り願うことをご承知下さい。

― 都心低空飛行問題について ―

「東京の空は誰のもの？」

虎ノ門の講演会

六月一日（木）虎ノ門の発明会館ホールで、秀島一生さんと金子勝さんの講演とシンポジウムがありました。

秀島さんの話は常盤台でも聞いていますが、何時間でも内容は話し尽くせないようにしました。金子さんは経済学者らしく、この問題を経済的観点から面白くかつ分かり易く説明してくれました。数々の印象的な表現がありました。

羽田増便による経済効果の期待は「阪神優勝記念セール」と同じ。オリンピック後、開催国は必ず経済危機に陥り、アテネ・リオなどは悲惨な状態等々。なんだかオリンピック招致自体が誤りだったような気がします。

主催者は法律事務所、若い弁護士達が立ち働いていましたが、最後の挨拶で、この問題が重大であるにもかかわらず、多くの人がまだ詳細を知らず、都議選の争点にもなっていないのは残念だと述べていました。

平和公園のカルガモ

例年子ガモの可愛い姿が見られる平和公園の池ですが、今年はまだ見ていません。どこで卵を抱いているのでしょうか。巢のありかも不明。そっとしておくのが一番なのです。

スーパーマーケット「オオゼキ」進出

新しいスーパーマーケットがバス通りの駅に近い所で建築中。「オオゼキ」という店になるそうで、その前は木が生い茂った一軒家でした。住宅地がまた変化するのを憂える人もいます。

スーパーは駅に「フエンテ」、踏切を渡れば「よしや」、前野町に「ライフ」、上板寄りの前野町に「三徳」「東武ストア」と、個人商店不振の元になりつつ、住民の生活に溶け込んでいます。それぞれ一長一短ですが、同じようなスーパーができるのはどうなのでしょう。「成城石井」のような少し高級なスーパーを期待する人もいましたが、ちょっと良い物と思えば、今まで通り池袋まで出るし、安くて新鮮な野菜などは中板や大山に行ってしまうそうです。

ツツジの補給

Iさんはプロムナードのプラタナスの下を彩るツツジが枯れた部分を、今年は三十三本補給して植えたそうです。常盤台の景観に貢献してくださっていることに感謝です。ただ、ツツジの種類には色々あり、一時、区で八重咲きのツツジを植えてくれましたが、花が終わった後の花殻が汚く、前からのオオムラサキに変えても良かったこともありました。植樹後の水やりなど、プロムナード沿いの住民に依頼してはどうか、という意見もあったそうですが、高齢化している現状では、一部の篤志家をお願いするしかないようです。区も植えっぱなしではなく、水やりや雑草取りなど、管理にもう少し手を入れなくてはいけないのではないのでしょうか。

常盤台公園のはなづくり

六月九日、区から花苗が届き、ボランティア数人で植え付けました。

梅雨の季節なのに地面はカラカラで、水やりに手間取りました。

角の花壇には水道が引かれていますが、何故かチヨロチヨロしか出なくなり、緑と公園課に修理を依頼しました。これから水やりが必要になるというのに、困ったことです。

今花盛りなのはやはりアジサイとユリです。次にアガパンサスが蕾をかがけて待ち構えています。アガパンサスは大小共に、だいぶ公園の中に増えてきました。花色は紫と白があります。

はなづくりの会では、毎年のチューリップの球根代・ゴミ出し用のビニール袋・補充の花苗代等々、活動費を手作りのマーマレードの売り上げでまかっています。今年もAさんから有機栽培の夏みかんを提供していただき、保存料・添加物のないマーマレードを作りました。七月二日のバザーで売りますので、お買い上げくださるようお願いいたします。